

< 審議委員用 >

「役員の金融取引等に関する特則」12. に基づく資産状況の公開について

役職名： _____

氏名： _____

公表年月日：平成 年 月 日

. 保有禁止金融商品

種類	銘柄名	株数、拋出金額、額面	摘要
当座預金取引先の 株式等および債券			
私募ファンド 未公開株式			

【記入要領】

- 当座預金取引先の株式は株数を、債券（社債、金融債）は額面金額を、私募ファンドは拋出金額を、それぞれ銘柄毎に記載する。
- 摘要欄には、信託の状況等について記載する。
- 就任時に保有していた保有禁止金融商品を資産公開時までには処分した場合、その種類および銘柄数を上記表の直下に脚注として記載する。

. 取引禁止金融商品等（上記 . に記載した分を除く）

1. 株式等

総銘柄数	総株数	摘要

【記入要領】

- 外国株式等を含む。
- 摘要欄には、信託の状況等について記載する。

2. 債券および投資信託等

種類	金額帯	摘要
国債 (個人向け国債を除く)		
国債以外の公社債		
投資信託		
その他金融商品		

【記入要領】

- 金額帯欄は、原則として額面金額の合計とする。ただし、割引債および投資信託については原則として取得金額とする。記載に当っては、0円(「なし」)、1円以上10百万円以下(「イ」)、10百万円超25百万円以下(「ロ」)、25百万円超50百万円以下(「ハ」)、50百万円超1億円以下(「ニ」)、1億円超(「ホ」)のいずれかに当てはめて記載する。
- 摘要欄には、信託の状況等について記載する。

3. 投資目的不動産

種類	件数	所在地	面積	金額帯
土地			m ²	
建物			m ²	

【記入要領】

- 所在地欄には、都道府県名を記載する。
- 面積欄には、合計値を記載する。
- 金額帯欄は、固定資産税の課税標準の価額の合計とし、0円(「なし」)、1円以上10百万円以下(「イ」)、10百万円超25百万円以下(「ロ」)、25百万円超50百万円以下(「ハ」)、50百万円超1億円以下(「ニ」)、1億円超(「ホ」)のいずれかに当てはめて記載する。

. 借入金、貸付金

種類	金額帯
借入金	
貸付金	

【記入要領】

- 金額帯欄には、合計額について、0円（「なし」）、1円以上10百万円以下（「イ」）、10百万円超25百万円以下（「ロ」）、25百万円超50百万円以下（「ハ」）、50百万円超1億円以下（「ニ」）、1億円超（「ホ」）のいずれかに当てはめて記載する。
- 借入金は、住宅ローン等を除く。

以 上